

# おおむた 市議会だより

第231号

令和6年度  
12月議会

令和7年(2025年)2月1日発行

インターネット議会中継配信  
過去の録画※も視聴できます

大牟田市議会

検索

※過去5年度分

右のQRコードで  
スマートフォン・  
タブレットでも  
見れます



## 祝 準優勝 感動をありがとう 2時間1分57秒

全国高等学校駅伝競走大会 於 京都市  
祝準優勝 大牟田高等学校 駅伝部

### 【主な記事】

◎令和7年議員の抱負／ぎかいの話題(2ページ)

◎地域、学生、子育て世代の皆様のご意見を市政に反映するよう求めています／ぎかいの話題(4、5ページ)

◎第75回全国高校駅伝大会にて大牟田高校が準優勝の快挙 市民に誇りと感動をもたらす／おおむた自慢(12ページ)

## 令和7年 議員の抱負 明けておめでとうございます

昨年は、産業フェスタでの企業の魅力発信、おおむたアリーナの開館、大牟田高校駅伝部の準優勝など明るい話題が数多くありました。

今年も、議会として市政の発展を支え、各議員がそれぞれの抱負を全うし、明るい話題をお届けできるよう取り組んでまいります。



**議長 徳永 春男（自民）**

地方創生、産業振興を図り、若者の定住促進に努めます。



**副議長 古庄 和秀（護憲）**

共に学び、働き、暮らしていけるまちづくりに取り組みます。



**江上 しほり（自民）**

住みたい大牟田のまちを目指し、粉骨砕身働いてまいります。



**大野 哲也（公明）**

今年も青年の息吹で前進し、大きく飛翔するよう頑張ります。



**奥村 橋倫（護憲）**

市議となり2年が経過します。今後も凡事徹底を貫きます。



**北岡 あや（無）**

誰ひとり取り残さないという思いで、議員活動を行います。



**桑原 誠（自民）**

山積する行政の課題にしっかりと対策の提言をしていきます。



**崎山 恵子（無）**

希望を持って、人権・平和・生活を守る活動に取り組みます。



**櫻井 ちはる（護憲）**

くらしの応援団長！として、寄り添い、まちに、夢を描きます。



**塩塚 敏郎（公明）**

住み慣れた地域で、多様な生活支援に取り組みます。



**豊福 達也（自民）**

使命感を持ち、真摯に一生懸命取り組む決意です。



**中原 誠悟（自民）**

戦後80年、愛国心と日本人としての誇りを持ち行動します。



**平山 伸二（公明）**

さらなる安心で安全な住み良い大牟田を目指し頑張ります。



**船原 基近（護憲）**

子どもの命が奪われない平和な一年になるよう祈っています。



**松尾 哲也（護憲）**

安心して暮らし続ける事ができる大牟田市を目指します。



**光田 茂（自民）**

今年も、スポーツを通して人づくり、まちづくりに努めます。



**三宅 智加子（公明）**

2025年希望をもち、自分にしかできない事に挑戦します。



**森 遵（自民）**

次世代が誇りを持てる大牟田を。本年も宜しくお願いします。



**森 竜子（自民）**

巳年は変革と成長の年。大牟田発展のため今年も頑張ります。



**森田 義孝（護憲）**

住んでよかった・住みたいまち大牟田を目指して頑張ります。



**山口 雅夫（自民）**

政治改革元年。国民（市民）から信頼される政治を行います。



**山田 修司（公明）**

様々な課題に取り組み、一生懸命学び努力してまいります。



**山田 貴正（無）**

人が集い、安心して暮らせる大牟田を目指し精進します。

議員の並びは議長・副議長以下50音順です。  
氏名横の括弧書きは、所属会派の略称です。  
（自民）：自由民主党市議団 （護憲）：民主・護憲クラブ  
（公明）：公明党議員団 （無）：無所属

## 本会議運営のあらまし

### ■令和6年度一般会計補正予算など可決

#### 12月議会

令和6年度12月議会は、12月9日に招集され、12月20日までの12日間の会期で運営されました。

12月議会で審議した議案等は、専決処分に関する議案1件、予算議案5件、条例議案11件、その他の議案6件、財産区管理委員の選任7件、大牟田市監査委員の選任1件及び意見書案6件の計37件でした。

専決処分の内容は、衆議院の解散に伴い実施された衆議院議員選挙に要する経費となっています。

また、一般会計補正予算の主な内容は、手鎌学童保育所の定員拡大のための建て替えに係る造成工事の経費、排水対策基本計画に基づく貯留候補施設の測量などの経費及び物価高の影響を受ける低所得世帯への支援金に係る経費となっています。

本会議では、新庁舎整備、市民の健康維持、選挙における投票率向上の取組などに10人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議終了日までに、意見書案の発議5件を除いた議案及び発議を、それぞれ承認、可決、同意して本会議を閉会しました。

#### 議会日誌（10月～12月）

- 【10月】 7日 広報広聴委員会広報部会  
9日 広報広聴委員会広聴部会  
22日 広報広聴委員会広聴部会  
31日 広報広聴委員会広聴部会
- 【11月】 6日 各派代表者会  
7日 市民教育厚生委員会  
8日 議会運営委員会、広報広聴委員会広聴部会  
18日 都市環境経済委員会  
21日 広報広聴委員会広聴部会  
25日 各派代表者会、広報広聴委員会
- 【12月】 2日 各派代表者会、議会運営委員会  
3日 都市環境経済委員会  
4日 総務委員会  
5日 市民教育厚生委員会、広報広聴委員会広聴部会  
9日 各派代表者会、議会運営委員会、本会議〔開会〕、  
広報広聴委員会広報部会  
13日 各派代表者会、議会運営委員会、本会議〔質疑質問〕  
16日 本会議〔質疑質問〕  
17日 本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会  
18日 総務委員会、市民教育厚生委員会、  
都市環境経済委員会、  
広報広聴委員会広聴部会  
20日 各派代表者会、議会運営委員会、本会議〔閉会日〕、  
広報広聴委員会広報部会

## 委員会メモ

### 土砂災害警戒区域等の指定について

#### 【総務委員会】

12月4日の委員会で、令和5年度熊本県において、荒尾市内の土砂災害警戒区域等の基礎調査が行われていたところ、荒尾市から大牟田市にまたぎ、土砂災害警戒区域に該当する箇所が見つかったため、熊本県及び福岡県双方において、当該土砂災害警戒区域等を指定する旨の説明を受けました。

今回の指定の趣旨は、土砂災害防止法に基づき、急傾斜地の崩壊の危険がある場所を住民に周知するものです。

### 大牟田市総合体育館等整備事業の進捗について

#### 【市民教育厚生委員会】

12月5日の委員会で、総合体育館等整備事業の進捗状況について、報告を受けました。

令和6年度に予定している工事は年度内に終了見込みであり、令和7年度は、旧市民体育館跡地に芝生広場及び駐車場の整備と、第二グラウンドの整備が行われる予定です。

### アーバンデザインセンターおおむたの設立について

#### 【都市環境経済委員会】

12月3日の委員会で、まちなかの魅力創出及び活力の維持向上を目的とする「大牟田まちなか再生未来ビジョン」の推進組織として設立された、公・民・学連携の「アーバンデザインセンターおおむた」について、その概要及び今後の活動予定等の説明を受けました。

今後、上記ビジョンの実現に向けて掲げられた各プロジェクトが推進される予定です。

# 地域、学生、子育て世代の皆様のご意見を 市政に反映するよう求めています



大牟田市議会では、市民の皆様からの御意見などを直接お聞きし、市政に反映することを目的として議会報告会・意見交換会を開催いたしました。

地域の皆様との意見交換では、昨年度が市内を南北に分けた北部地域を主な会場としましたので、今年度は、南部地域に会場を設け、市民の皆様にご参加いただけるよう実施いたしました。

また、より広く意見を伺いたいという観点から、市内高校・有明工業高等専門学校・帝京大学の学生等の皆様方とも意見交換会を実施いたしました。

加えて、新たな取組として、子育て世代の支援団体に御協力いただき、子育て世代の皆様へのインタビューを行い、大牟田市の子育て環境に対する印象などのお話を伺いました。

いただいた御意見は、議員で共有し、市民の声として市に届け、対応を検討・実施するよう求めています。

今回、紙面の都合上、各会場でいただいた御意見の概要を掲載しておりますが、詳細は、大牟田市議会ホームページで御確認いただけます。

詳細はこちら  
大牟田市議会  
ホームページ



## 地 域

南部地域を会場とし、多くの皆様から、テーマに関すること、テーマ以外（市役所の本庁舎や新庁舎、まちづくりなど）について、時間に限りがある中ではございましたが、多くの御意見をいただきました。

### ○テーマ

「議会の仕組み」「大牟田の産業」

### ○開催状況

| 開催日  | 主な対象地域       | 会 場      | 参加者数 |
|------|--------------|----------|------|
| 8/1  | 大正、明治、中友     | 大正小学校    | 20人  |
| 8/3  | みなと、天領、大牟田中央 | おおむたアリーナ | 11人  |
| 8/28 | 天の原、玉川、駛馬    | 勝立地区公民館  | 40人  |

### ○意見交換での主な意見（概要）

【行政に関する発言】

《大牟田の産業に関すること》

企業誘致、市内企業への就職、観光、農業等について

《その他》

移住・定住、庁舎整備、まちづくり（地域・安全・道路整備等）についてなど

【議会に関する発言】

議会運営、議会報告会、産業に関すること、庁舎についてなど

大正小学校



おおむたアリーナ



勝立地区公民館



## 学 校

高校生、帝京大学生との意見交換は、委員会室での意見交換、議場で発表といった議会体験の要素も取り入れた形で行いました。参加者からは、楽しかった、記念になったなど、好評でした。

有明高専では、各学生からまちづくりに関するプレゼンや学生独自のアンケート結果などを発表いただき、専門性の高い意見や学生の貴重な声をいただく機会となりました。

### ○テーマ

あなたが大牟田市長になって  
かなえたい三つの公約

### ○開催状況

| 開催日   | 対 象 校                   | 参加者数 |
|-------|-------------------------|------|
| 10/8  | 大牟田、大牟田北、誠修             | 12名  |
| 10/12 | 帝京大学                    | 12名  |
| 10/15 | 有明工業高等専門学校              | 7名   |
| 10/18 | ありあけ新世、三池、<br>三池工業、明光学園 | 16名  |

### ○意見交換での主な意見（概要）

《まちづくりに関すること》

地域活性化、公共交通、防災、  
街路灯・道路環境、中心市街地、  
イベントについてなど

《子育てに関すること》

医療費支援についてなど  
《産業に関すること》  
観光、企業誘致について  
など

《教育に関すること》

授業内容についてなど

### 市内各高校の代表として参加された皆さん



### 帝京大学の皆さん



### 有明高専の皆さん



## 議員による子育て世代インタビュー

子育てイベントの場をお借りし、インタビューを実施しました。

### ○実施状況

| 開催日   | 実施場所                | 人数  |
|-------|---------------------|-----|
| 10/24 | (えるる) つどいの広場        | 13人 |
| 11/1  | (手鎌地区公民館) れもんぐらす    | 11人 |
| 11/11 | (三池地区公民館) じゃじゃり子みーけ | 9人  |



つどいの広場



れもんぐらす



じゃじゃり子みーけ

結果は、約5割の方が、本市は子育てしやすいと感じており、理由は、育児環境（交流施設、学校、公園などが多い）が良いとの意見でした。

しかし、約1割の方が子育てしにくいと感じており、その理由の多くも、育児環境という結果でした。

議会では、引き続き、市に多様な子育て支援を求めています。

11月25日

広報広聴委員長から議長へ  
取りまとめ結果を提出



12月5日

議長から市長へ  
取りまとめ結果を提出



御協力いただいた、地域、学校、支援団体の皆様には改めてお礼申し上げます。

## 議案等の審議結果

| 議 員 名<br><br>議 案 等 名 |                                             | 自由民主党市議団 |                       |             |                              |                  |                  |             |             | 民主・護憲クラブ         |                  |                  |                       |                  | 公明党議員団           |                  |                  |                  |                  | 無所属                   |                  |                  | 賛<br>成<br>数 | 審<br>議<br>結<br>果 |                  |                  |      |
|----------------------|---------------------------------------------|----------|-----------------------|-------------|------------------------------|------------------|------------------|-------------|-------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|------------------|------|
|                      |                                             | 森<br>遵   | 江<br>上<br>し<br>ほ<br>り | 桑<br>原<br>誠 | 徳<br>永<br>春<br>男<br>（議<br>長） | 豊<br>福<br>達<br>也 | 中<br>原<br>誠<br>悟 | 光<br>田<br>茂 | 森<br>竜<br>子 | 山<br>口<br>雅<br>夫 | 松<br>尾<br>哲<br>也 | 奥<br>村<br>橋<br>倫 | 櫻<br>井<br>ち<br>は<br>る | 船<br>原<br>基<br>近 | 古<br>庄<br>和<br>秀 | 森<br>田<br>義<br>孝 | 大<br>野<br>哲<br>也 | 塩<br>塚<br>敏<br>郎 | 平<br>山<br>伸<br>二 | 三<br>宅<br>智<br>加<br>子 | 山<br>田<br>修<br>司 | 北<br>岡<br>あ<br>や |             |                  | 崎<br>山<br>恵<br>子 | 山<br>田<br>貴<br>正 |      |
| 発議 第18号              | 物価高騰に見合う高齢基礎年金等の支給額の引上げを求める意見書案             | ×        | ×                     | ×           | －                            | ×                | ×                | ×           | ×           | ×                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○                | ○           | ×                | 8                | 少数否決             |      |
| 発議 第19号              | 自民党派閥裏金問題の真相の徹底解明と政治資金規正法の抜本的な再改正を求める意見書案   | ×        | ×                     | ×           | －                            | ×                | ×                | ×           | ×           | ×                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○                | ○           | ×                | 8                | 少数否決             |      |
| 発議 第20号              | 改正地方自治法の慎重な運用と抜本的な見直しを求める意見書案               | ×        | ×                     | ×           | －                            | ×                | ×                | ×           | ×           | ×                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○                | ○           | ×                | 8                | 少数否決             |      |
| 発議 第21号              | 年収130万円を超えて働く場合の手取り減を給付で埋める制度の創設を求める意見書案    | ×        | ×                     | ×           | －                            | ×                | ×                | ×           | ×           | ×                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○                | ○           | ×                | 8                | 少数否決             |      |
| 発議 第22号              | 従来の健康保険証の復活を求める意見書案                         | ×        | ×                     | ×           | －                            | ×                | ×                | ×           | ×           | ×                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○                | ○           | ×                | 8                | 少数否決             |      |
| 発議 第23号              | 訪問介護の基本報酬引下げの早急な見直し等を求める意見書案                | ○        | ○                     | ○           | －                            | ○                | ○                | ○           | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ×                | ×                | ×                | ×                     | ×                | ○                | ○           | ○                | 17               | 多数可決             |      |
| 議案 第41号              | 令和6年度大牟田市一般会計補正予算                           | ○        | ○                     | ○           | －                            | ○                | ○                | ○           | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ×           | ×                | ○                | 20               | 多数可決 |
| 議案 第44号              | 大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について                  | ○        | ○                     | ○           | －                            | ○                | ○                | ○           | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ×           | ×                | ○                | 20               | 多数可決 |
| 議案 第63号              | 大牟田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○        | ○                     | ○           | －                            | ○                | ○                | ○           | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ×           | ×                | ○                | 20               | 多数可決 |
| 議案 第65号              | 大牟田市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について          | ○        | ○                     | ○           | －                            | ○                | ○                | ○           | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ×           | ×                | ○                | 20               | 多数可決 |
| 議案 第67号              | 大牟田市企業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について        | ○        | ○                     | ○           | －                            | ○                | ○                | ○           | ○           | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                | ○                     | ○                | ○                | ×           | ×                | ○                | 20               | 多数可決 |

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わることはできません。

### 下記議案については全員賛成で承認、可決、同意。

|         |                                                     |
|---------|-----------------------------------------------------|
| 議案 第40号 | 専決処分について(令和6年度大牟田市一般会計補正予算)                         |
| 議案 第42号 | 令和6年度大牟田市介護保険特別会計補正予算                               |
| 議案 第43号 | 令和6年度大牟田市水道事業会計補正予算                                 |
| 議案 第45号 | 大牟田市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について            |
| 議案 第46号 | 大牟田市校区コミュニティセンター設置条例の一部を改正する条例の制定について               |
| 議案 第47号 | 大牟田市立小学校、中学校及び特別支援学校の体育施設の開放に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 議案 第48号 | 大牟田市企業局附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について                    |
| 議案 第49号 | 指定管理者の指定について(大牟田観光プラザ及び新大牟田駅観光プラザ)                  |
| 議案 第50号 | 指定管理者の指定について(大牟田市エコサンクセンター)                         |
| 議案 第51号 | 指定管理者の指定について(大牟田市市民活動等多目的交流施設)                      |
| 議案 第52号 | 請負契約の一部変更について(大牟田市リサイクルプラザ基幹的設備改良工事)                |
| 議案 第53号 | 財産の取得について(救助工作車Ⅱ型)                                  |
| 議案 第54号 | 市道路線の認定について                                         |
| 議案 第55号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第56号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第57号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第58号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第59号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第60号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第61号 | 財産区管理委員の選任について(神屋原財産区)                              |
| 議案 第62号 | 令和6年度大牟田市一般会計補正予算                                   |
| 議案 第64号 | 大牟田市会計年度任用短時間勤務職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について        |
| 議案 第66号 | 大牟田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について               |
| 議案 第68号 | 大牟田市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について          |
| 議案 第69号 | 令和6年度大牟田市一般会計補正予算                                   |
| 議案 第70号 | 大牟田市監査委員の選任について〔岡田和彦氏〕                              |

# 市民と行政の協働のまちづくりを目指して



動画視聴



すことしかできないと考えている。

**再発言** 基本構想作成時のパブリックコメントでは、市民意見に寄り添い、より丁寧な対応を。

## 市民と行政の協働のまちづくり

**問** 第7次総合計画が策定されたが、どのような手段や場面で市民と目指す姿を共有し、協働によるまちづくりを進めるのか、市長の考えは。

**答** 協働のまちづくり推進条例において定めるアンケート調査やパブリックコメント、ワークショップ、説明会、審議会等を通じた市民の意見を踏まえ、行政運営に取り組んでいる。

## 新・庁舎整備基本方針作成に係る市民意見

**問** 2022年のパブリックコメントで、246人が市内複合商業施設へ移転するよう求めた意見は、分庁舎方式では市民サービスの向上が図りにくい一蹴されている。しかし、この市民意見は、複合施設への移転を求めているのでは。

**答** 施設の空き店舗を利用した移転という趣旨であることを確認しているが、現在の市役所の全ての機能を移すには、空き店舗の空間では面積が不足するため、一部の機能を移

## 市庁舎整備に係る財源確保の見通し

**問** 基本構想の市庁舎整備事業費は159億円。現時点で一般財源は28.9億円で、総事業費の約18%。将来の子や孫に負債を残すのではないか。

**答** 基金の積立てや国の補助など、財源の活用を行うことで、本市の財政運営に影響がないよう努める。



**問** 学校跡地利用など、様々な可能性の再検討が必要。大川市では、市民理解の得られにくい大型事業の凍結を訴え、新市長が誕生した。事業再考を求めたいが、市長の見解は。

**答** 事業費の圧縮に向けた努力は必要。新庁舎に必要な機能を精査し、できるだけコンパクトで機能的な庁舎整備に努めたい。

## 子どもの視点を尊重する政策づくり

**問** 子ども・子育て応援条例第6条に市の責務「子どもの意見表明権」の保障とあるが、子どもへの意見聴取の仕方や工夫など、当局の取組状況は。

**答** 今年度、こども計画の策定に向けたニーズ調査を市内の小学5年生と中学2年生を対象に実施した。また、15歳から39歳までを対象としたアンケート調査も実施した。

小・中学生にはタブレットが配布されているため、ウェブアンケートにより実施し、平易な表現を使い、分かりやすい内容になるよう努めた。

## 不登校児童生徒の社会的自立の取組

**問** 不登校時に健康診断を受けられず、大人になって側弯症と診断された方が、学習は後からいくらでも取り戻せるが、健康は取り戻せないと後悔された事例がある。

健康診断未受診者の実態は。

**答** 健康診断未受診者数は156人と推定している。

**問** 不登校児童生徒への健診受診に向けた何らかの支援は。

**答** 文部科学省通知に基づき、学校から保護者へ健診日等を案内し、受診を勧奨している。

**問** 大阪府吹田市では、不登校の子どもの健康診断未受診者を教育行政課題として捉え、予算措置が行われている。大牟田市でも始められると考えるが、市長の考えは。

**答** 先進自治体の例や近隣の取組、そうしたものについて調査を進めたい。

## 安心で安全な住みよいまち大牟田へ



動画視聴



公明党議員団  
平山 伸二 議員

### 市長の政治姿勢について

**問** 国で議論されている年収103万円の壁問題について、市長の見解を聞きたい。

**答** 人手不足が社会的課題となる中、働き方改革に向けた政策の議論は必要と考える。

しかし、見直しを行った場合、地方財政への甚大な影響が懸念され、本市も影響を受けると考える。特に個人市民税の急激な減収は、市民サービスに重大な支障を来すと考えられる。このため、103万円の壁の見直しの検討は、地方の意見を踏まえ、行政サービスの基盤である地方税財源に影響がないよう、慎重な議論を強く求めたいと考えている。

**問** ロシアが核兵器使用基準を引き下げるなど、核兵器をめぐる状況が緊迫している。

令和7年は、本市が核兵器廃絶平和都市宣言をして40年の節目となるが、行事予定は。

**答** より幅広い世代の市民の方が、改めて平和の尊さや戦争の悲惨さを考えていただけるよう、市民参加型のイベントや講演会などを検討したい。

### 災害に強いまちづくり

**問** 大規模災害が起きた場合の本市の備えを聞きたい。

**答** 避難所の備蓄は、福岡県備蓄基本計画に基づき、避難者数3,000人の1日分の食糧等を備蓄する

とした大牟田市備蓄基本方針により、計画的に進めている。内訳は、主食、飲料水、簡易トイレ、毛布などのほか、生理用品、ミルク、紙おむつなどの備蓄も行っている。

**問** 災害による断水発生時の応急給水対応を聞きたい。

**答** 本市では、最大で市内13か所に応急給水所を設置する計画としており、ありあけ浄水場と3か所の配水池から加圧式の給水タンク車へ給水し、応急給水所へ運搬することを想定している。

### GIGAスクール端末の更新

**問** 令和7年度以降の新端末の買い替えと旧端末の処分台数、及びその際の適切な端末処分とデータ消去への認識並びに具体的な取組を聞きたい。

**答** 予備も含め、約9,000台を新端末に更新予定。また、現在の端末は令和2年度に購入したもので、文科省の要領でリユース・リサイクル処理が義務づけられている。起動する端末は、リユース・リサ

イクル処理前に端末管理ソフトでデータを全て消去し、起動しない端末は、専門の業者を選定し、記憶媒体部分の確実な物理破壊を行う予定。

### 带状疱疹ワクチン

**問** 国の審議会における带状疱疹ワクチンの定期接種化の進捗を聞きたい。

**答** 国の審議会で接種費用を公費で助成する定期接種化に向けた方針が示された。

定期接種化された際には着実に取組を進めたい。



### し尿処理手数料改定の方向性

**問** 物価高で市民生活が厳しい中、改定を検討する理由は。また、第1段階の改定時期は令和9年4月となっているが、なぜ今改定に向けた提案をするのか。

**答** し尿処理費用に係る一定の負担割合、下水道使用者や浄化槽設置者との費用負担の公平性、県南近隣市との比較などを踏まえ、今後、改定の必要があるものと考えている。

また、手数料改定は利用者の負担増となるため、十分な周知期間と丁寧な説明を行う必要があると考えている。



### 年収 103 万円の壁の見直しによる財政の影響について

- 問** 不足する財源分について、財調\*を取り崩してまで市民サービスを維持し続けるのか。
- 答** 一定額の財調の取崩しが

必要になる場合も想定される。また、既存事業の廃止や縮小の検討も必要と考える。

**問** 今後の市長の政策面における優先順位は。

**答** 若者の雇用の場を増やし、子育て環境等を充実させる施策は重点的な取組が必要。

**問** 防災面では、排水対策に 20 年で約 330 億円必要との試算もあるが、後回しにするのか。

**答** 国の有利な財源・起債を使うことを前提としている。

**問** 一般財源では、産業振興と子育て支援を優先するのか。

**答** 地域住民や事業者等において条例に関する勉強会を実施されたり、青年会議所主催で、子ども・子育てをテーマにしたシンポジウムが開催されるなど、子ども・子育てを応援する機運や動きが広がっていると考えている。

**再発言** 学校の授業の中で取り組まれている、子ども・子育て応援条例の啓発活動の拡充をお願いしたい。

### 子どもオンブズパーソンの設置

**答** 人口減少に対応する取組が最優先と考える。

### 闇バイト等による市内の被害防止について

**問** 警察や地域等との連携は。

**答** 闇バイト募集の手口等を記載した啓発チラシの配布を行っている。

今後も防犯活動や啓発活動に取り組んでいきたい。

**問** 教育現場における SNS 等の利用に関する指導状況は。

**答** 教材等を活用し、発達段階に応じた指導を行っている。

\*財政調整基金



### 子ども・子育て応援条例の推進

**問** 子ども・子育て応援条例の制定後、子供たちを取り巻く環境に変化があったのか、市の見解は。

いて、一般的に 1 日から 3 日間程度で開設しているところが多い。施設側の意向で長期借用が難しいことや、人的配置が困難なことなどから短期間になっている。本市では、当分の間、現行の 6 日間の運用で、適正で安定的な選挙執行を図りたいと考えている。

**再発言** 初めての取組であり、今後重ねていくと分析ができると考える。今後も検討を。

### 市内土砂災害警戒区域外の調査

**問** 子供の権利救済機関としての、子どもオンブズパーソンの必要性について、市の見解は。

**答** 本市としては、第三者機関の設置について、その機能や役割などに関して、まずは先進自治体の取組について情報収集を行い、研究したいと考えている。

**再発言** 大人が新たに設置したハードルの高い相談窓口ではなく、ちょっとした悩み事でも気軽に相談できる場所をつくっていただきたい。

**問** 国は土砂災害警戒区域の指定外で起きた被害の実態調査に着手する方針を固めたが、本市における調査の予定は。

**答** 県は、令和 6 年度より新たな指定に向けた調査に着手する予定で、本市においても、これから数年をかけて調査が行われることとなっている。

令和 6 年度は、大牟田中央校区での調査を予定。地元の校区まちづくり協議会には、県とともに説明を行っている。7 年度以降も、順次校区ごとに調査が実施される予定。



### 期日前投票所の充実

**問** 国政選挙に限り、大型商業施設での開設期間を 1 日延ばし、7 日間にできないか。

**答** 他市では、商業施設にお

## 一般質問



動画視聴



自由民主党市議員  
森 遵 議員

### 危機感を共有し、 優先順位を決め、 スピーディーに実行を

**問** 令和5年度決算は、単年度収支額で約4億4,200万円の赤字となったが、来年度の予算編成方針について伺う。

**答** DXの推進や行政事務の効率化を図り、財源確保と経常経費の抑制を全庁一体で進めつつ、未来への投資、重点施策に集中し、次の世代へ選ばれるまちを目指していく。

**問** 今年の出生数は500人割れが見込まれるが、小学校で7年後、中学校で10年後、何校が適切な学校数になるか。

**答** 各学校におけるクラス替えの実施や中学校の教科指導体制の充実、部活動の活性化など教育環境の充実を図るためには、一定の学校規模を保

つ必要がある。学校再編は、地域コミュニティの形成やまちづくり、地域住民の生活等と密接に関連しているため、次の再編計画の策定に当たっては、審議会等において幅広い観点から検討をお願いしたいと考える。

**再発言** 10年というのは、そんなに先のことではない。地域の合意を取りながら丁寧に進めていく必要があり、早めに方向性を打ち出す必要がある。その際は、子供たちの学び、育ちを最も重視すべきだ。



動画視聴



民主・護憲クラブ  
櫻井 ちはる 議員

### 出かける手段を守るため、 公共交通利用の促進を

**問** 本市の地域公共交通の今後の在り方についての課題は。

**答** 利用者減で鉄道や路線バスの減便、運転手確保等、移

動手段の維持・確保が課題。

**再発言** 公共交通の空白地域を出さぬよう議論を要望する。

**問** 地域主体による利用促進の新しい挑戦に対する所感は。

**答** 天領校区まち協の取組は、地域活性化等交付金を活用して実施されたもの。普段、利用しない方に親しんでいただく機会であったと考える。

**再発言** 公共交通の収入につながる地域コミュニティの促進モデルを周知し、取組に対する支援など、ユーザー目線に立った利用促進を。

### 森林環境譲与税の活用による 木のおもちゃの導入へ

**問** 年額1,000円が徴収されている森林環境税の活用として、木育の観点から公共の場に木のおもちゃを設置することに対する、市長の見解は。

**答** おもちゃも含めて木材の利用は、日本の木材の利用促進につながると考える。具体的な使途は、金額や必要性を踏まえ、活用を図りたい。

**再発言** 未就学児の遊び場での活用など、検討を要望する。



動画視聴



公明党議員団  
大野 哲也 議員

### ワンヘルスを推進し、 人と動物の健康と環境の 健全性を一体的に守る

**問** ワンヘルス推進に対する市長の見解は。

**答** これまでの取組を継続するとともに、ワンヘルスの理

念の下、福岡県の取組と連携・協力しながら、人と動物の健康及び環境の健全性を守り、次世代に継承していく取組を進めていく。

### 学校教育に ワンヘルスマスター の活用を

**問** 学校でもワンヘルスマスター\*に講演していただくなど、活用できないか。

**答** 学校にワンヘルスマスターを紹介するなどして、各学校における取組の充実に努めてほしいと考える。

### 共生社会の構築に向けた 取組の推進を

**問** 新しい認知症観に対する市長の見解は。

**答** 認知症になったら何もうできなくなるのではなく、認知症になってからも個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考えで、地域全体の理解を深め、しっかりと取り組んでいきたい。

\*ワンヘルスの理念や歴史などから実践的な取組例までを教え、積極的にワンヘルスの啓発活動を行う人。



### 庁舎整備基本構想について

- 問** 新庁舎整備に必要な防災機能とは。
- 答** 市民の安心・安全を守る防災中枢拠点機能の充実を図

るとともに、被災時であっても業務継続ができる機能を備える必要があると考える。

- 問** 高潮浸水への対策は。
- 答** 基本構想（案）では、候補地は現在地よりも地盤高が高く、高潮浸水想定区域からも外れており、防災拠点を整備する上で優位性が高いとの意見が審議会でもあった。
- 問** 新庁舎整備に対する市長の決意は。
- 答** 事業費を抑えるためにも、新庁舎整備事業を遅滞なく進めていく必要があると考える。

### 公共工事に対する事務軽減

- 問** 事務軽減として、工事関係書類の簡素化が必要では。
- 答** 県の手引等を参考に簡素化を進めてきており、今後他自治体等の取組を参考に簡素化を進めていきたい。
- 問** 工事完成図書の提出を、電子納品にできないか。
- 答** 受注者の負担軽減に加え、書類削減等のメリットがある。今後、課題整理等を行い、検討を進めていきたい。



### 生活保護は、少な過ぎる年金を補う生活保障の制度

- 問** 年金が少な過ぎることを痛感している。令和6年10月において、収入で介護保険料を決める13段階のうち、第1

段階の約1万人の高齢者が生活保護の水準、あるいはその境界と思われる。一方、生活保護世帯の65歳以上の人数は、約2,000人となっている。年金だけでは暮らせない一人暮らしの女性を、生活保護で捕捉できていると思うか。

**答** 様々な生活の相談に丁寧に対応し、生活保護が必要な方は制度を利用されている。

**再発言** 生活保護は、低年金の方が不足する年金を補うための生活保障であると思う。積極的な広報、対象者をと

らえる取組が必要。

### 後期高齢者医療の保険料を下げてほしい

- 問** 年金から天引きされる後期高齢者医療保険料が、今年大幅に値上がりをしている。保険料の大幅な引下げを求めるが。
- 答** 制度の維持に必要な措置と考える。その中で、生活困窮者への配慮もされている。
- 再発言** 少ない年金でどうやって暮らせるのか。高齢者の命、暮らしを守ってほしい。

## 行政視察受入実績

行政視察受入  
(10月～12月)

| 月  | 日  | 都道府県 | 団体名    | 視察項目                                   |
|----|----|------|--------|----------------------------------------|
| 10 | 8  | 静岡県  | 袋井市議会  | ・防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業について         |
| 10 | 9  | 宮崎県  | 小林市議会  | ・重層的支援体制整備事業について                       |
| 10 | 15 | 東京都  | 北区議会   | ・大牟田市総合体育館「おおむたアリーナ」について               |
| 10 | 30 | 東京都  | 目黒区議会  | ・防災情報収集システムとリアルタイム情報配信事業について           |
| 10 | 31 | 香川県  | 坂出市議会  | ・総合的な防災情報システムによる情報集約、一斉配信、住民への情報共有について |
| 11 | 10 | 神奈川県 | 横浜市の会  | ・「ほっとあんしんネットワーク模擬訓練」について（～11日）         |
| 11 | 12 | 青森県  | 弘前市議会  | ・防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業について         |
| 11 | 15 | 北海道  | 岩見沢市議会 | ・まちなか活性化プランについて                        |
| 11 | 20 | 大阪府  | 守口市議会  | ・空家対策について                              |

## インフォメーション

### ■次の定例会は2・3月です

詳細については、議会事務局(41-2800)までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

スマートフォン等でも議会中継(生中継録画中継)が視聴できます。



# 第75回全国高校駅伝大会にて 大牟田高校が準優勝の快挙 市民に誇りと感動をもたらす

第75回全国高等学校駅伝競走大会が12月22日に京都市で開催され、福岡県代表の大牟田高校が2時間1分57秒で準優勝を飾り、11年ぶりにメダルを獲得しました。

テレビ中継では、アナウンサーから懸命に走る選手の紹介やレース実況のたび、「大牟田」が全国に向けて連呼され、多くの市民や本市出身者の方々に誇りと感動を届けました。



レースは、1区の本田 桜二郎（ホダ 桜二郎）選手（2年）が2位と好調な走りで滑り出し、2区の久保 菜潤（クボ ナヲ）選手（3年）は1位との差を40秒以内に維持した状態で3区の松田 祐真（マツタ ユウマ）選手（3年）につなぐと、松田選手は、そのまま上位を維持して4区の野田 顕臣（ノダ ケンシン）選手（3年）につなぎ、野田選手は沿道からの声援に何度もガッツポーズで応えて大会を沸かせました。5区の塚田 虎翼（ツカタ タクト）選手（3年）が粘り強い走りでトップに躍り出ると、6区の森本 守勇（モリモ シュウ）選手（3年）が佐久長聖高校と激しい1位争いを展開し、最終区7区の村上 遵世（ムラカミ ジュンセイ）選手（2年）にタスキをつなぎました。村上選手は、佐久長聖高校との激しいデッドヒートの末、ゴール手前1キロ付近で離されてしまいましたが、最後まで懸命に走り続け、トップと24秒差の2位でゴールしました。

全国の頂点まであと一步及ばず悔し涙を飲みましたが、今大会のタイムは大牟田高校の歴代1位の記録でした。

全7区中4、5、6区では、区間賞を獲得する快走を見せ、全国に優勝争いの常連校の復活をアピールした素晴らしいレースでした。



また、12月24日には、市役所前、ゆめタウン、イオンモールの3か所で選手、監督、関係者による凱旋報告が行われ、当日集まった多くの市民に対して、選手や監督から謝意が伝えられました。

松田 祐真主将（3年）は、「優勝できなかった悔しさは後輩たちに託したい。」と述べ、1区を走った本田 桜二郎選手（2年）は、「17年間大牟田で育ったので、恩返しができて嬉しい」と力強く語ってくれました。

来年の都大路では、王者復活に大きな期待が寄せられることでしょう。



編  
集  
後  
記

大牟田高校駅伝部の準優勝  
誠におめでとうございます(Y)

## ■編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】大野哲也 【副委員長】北岡あや  
【委員】光田茂 山口雅夫 櫻井ちはる

## ■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地  
TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880  
E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

## ■印刷 株式会社 江崎印刷所